

情報通信審議会 情報通信技術分科会 ITU-R部会
地上業務委員会(第11回) 議事概要(案)

1 開催日時

平成22年5月27日(木)15:30～17:30

2 場所

総務省 地下2階 第1, 2, 3会議室

3 出席者(敬称略、順不同)

[構成員]

高畑 文雄(主査)、足立 朋子(関係者:小林)、飯塚 留美、小坂 克彦、佐藤 孝平、
土田 敏弘、中村 勝英、橋本 明、阪田 史朗

[説明者]

新 博行、石川 禎典、小松 裕、菅田 明則、本多 美雄

[事務局]

坂中移動通信企画官、山崎係長、中村官(移動通信課)

4 配付資料

資料地－ 1 1 － 1	地上業務委員会(第10回) 議事要旨(案)
資料地－ 1 1 － 2	ITU-R SG5 WP5D第7回会合報告書
資料地－ 1 1 － 3	IMT-Advancedの勧告化に向けた対応について(案)
資料地－ 1 1 － 4	ITU-R SG5 WP5D第8回会合への日本寄与文書(案)
資料地－ 1 1 － 5	ITU-R SG5 WP5D第8回会合への対処方針(案)
参考資料 1	ITU-R SG5 WP5D第8回会合の開催案内
参考資料 2	ITU-R SG5 WP5D第8回会合の日本代表団一覧
参考資料 3	地上業務委員会 構成員名簿

5 議事概要

(1) 地上業務委員会(第10回)議事概要について

【資料地11-1】

地上業務委員会(第10回)議事概要(案)について、特段の意見なく承認された。

(2) ITU-R SG5 WP5D 第7回会合の報告について

【資料地11-2】

事務局より、平成22年2月に開催されたWP5D第7回会合の報告があった。

(3) IMT-Advancedの勧告化に向け対応について

【資料地11-3】

佐藤構成委員(IMT-WG主任)より、IMT-Advanced勧告化に向けた対応について、基本的な考え方の説明があった。

(4) ITU-R SG5 WP5D会合への日本寄書について

【資料地11-4-1】

菅田氏より、「2020年前後を見据えた将来のIMTネットワークシステムに関する研究のための提案」に関する寄与文書案について説明が行われ、以下の質疑応答の後、エディトリアルな修正を施した上で、承認された。

(質疑応答)

橋本構成員: RAGにおいてアンケート実施に関するガイドラインが作成されているが、今回のデータの伝送ボリュームに関するアンケートには、テクニカルな内容も含まれており、ガイドラインにそったものになっていないので、問題になる可能性がある。アンケートを回答しやすい形式に変えてはどうか。

佐藤構成員: アンケート(Attachment 2)を手持ち資料とし、寄与文書からは削除することで対応してはどうか。

菅田氏: そのように対応する。

【資料地11-4-2】

石川氏より、「PDNR M.[IMT.RSPEC]作成作業に関する提案」に関する寄与文書案について説明が行われ、エディトリアルな修正を施した上で、承認された。

【資料地11-4-3】

新氏より、「新勧告草案ITU-R M.[IMT.MITIGATION]に向けた作業文章への修正提案」に関する寄与文書案について説明が行われ、以下の質疑応答の後、エディトリアルな修正を

施した上で、承認された。

(質疑応答)

小坂構成員:新勧告草案ITU-R M.[IMT.MITIGATION]については、最初にどこの国が作成したものなのか。

新 氏:フランスが作成した寄与文章である。

小坂構成員:3.4-3.6GHz帯においてコンパチビリティを向上する技術、もしくはIMTシステムとFSS間をシェアする技術とはどういう意味なのか。

新 氏:隣接斜面のときと、同一斜面のときという意味合いである。

小坂構成員:サブタイトルの”improve the sharing”部分はどういう意味なのか。表現について違和感を感じる。

新 氏:現地で対応する。

橋 本 主 任:Appendix to Annex の測定データの図に関して、横軸縦軸が何を表しているのかわかるように修正願いたい。

新 氏:了。

【資料地11-4-4】

小松氏より、「新勧告草案ITU-R M.[IMT.MITIGATION]に向けた作業文章に関するWP4Aからの意見へのコメント」に関する寄与文書案について説明が行われ、エディトリアルな修正を施した上で、承認された。

(質疑応答)

橋本構成員:本寄与文章において、Discussion で述べている「セクター送信停止の郊外での導入シナリオ」「アンテナダウンチルトを使用する場合の集合干渉」について作業文書を変更する必要が無いことを明確にすべきである。

小 松 氏 : そのように修正する。

【資料地11-4-5】

本多氏より、「第8回WP5D会合におけるIMT-Advanced開発のためのアクション提案」について説明が行われ、以下の質疑応答の後、承認された。

(質疑応答)

高 畑 主 査:本提案は、日中韓の共同寄与文章であるが、どこの国がとりまとめているのか。また、中国・韓国の審議状況はどうなっているのか。

本 多 氏:本寄与文章は中国がとりまとめている。審議状況については、韓国は既に承認済み、中国は審議中である。

高 畑 主 査:了。

【資料地11-4-6】

石川氏より、「IMT.RADIOの作業文章に関する提案」に関する寄与文書案について説明が行われ、特段の意見なく承認された。

(5)ITU-R SG5 WP5D第7回会合への対処方針について

【資料地11-5】

事務局より、ITU-R SG5 WP5D第8回会合への対処方針(案)について説明があり、特段の意見なく承認された。

(5)その他

【参考資料1～3】

承認された寄書について、大きく主旨の変更がない限りは、文書案の変更の可能性がある旨、事務局から了承を求め、承認された。